

郷の集い

部 美 年 日
 行 著 者 菅 日
 文 任 責 田 行 4 9
 発 会 責 田 発 和 1
 護 費 免 昭 3
 発 昭 3

ニュートンに学ぶ

学校長 北川耕造

ある日、ニュートンは庭に出ていつものように、月と地球との問題を考えていました。
 へ太陽のまわりを、地球や金星や火星などがまわりように、地球のまわりを月がまわっている。
 へまわっているということはどういふことなのだろうか。
 へどうしてうごくのだろうか、夏と冬で太陽の通りみちがちがうのは、地球が太陽のまわりをまわる軌道が円でないからだろうか。
 へ月の場合もおなじに考えられる。
 へでもうごもものならはどうして飛ぶさつてしまわないのだろうか。
 へ地球と月との間には、はなれていても、なにかの力はたらき合うのだろうか。
 へガリレオの力学対話では、重いものと軽いものとのが、おなじ速度で落下するといっているが、どうしてなのだろうか。
 へすべてのものは、力をくわえなければうごかないのに、高いところのものばかり下に落ちるの

はなせだあう。
 へ高いところにあるものには、下に落とそうとする力がはたらかなければならない。
 とその時、リングの笑が一つポトリと落ちました。
 へリングが下に落ちた。
 へいままで、高いところにあるものは、下に落ちると考えていたけれども、地面が引くはると考えたかどうかだろうか。
 へリングに力をおよぼすのは、地面と考えるみよう。地面とはなんだろうか。
 へウィルソンの地面でも、ガリレオが実験したピサの地面でも、下に引くはる力がある。
 へ地面と考えたのではこまる。ウィルソンの地面とピサと同じもの、そうだと地球だ！地球とリング、地球と月と考える。
 随分長々と引用しましたが、以上は学校の図書館にもあるニュートン伝の二節です。作り話だという人もありますが、そうではないと思います。偶然とはいえず、ふと落ちたリングとのめぐり合いが、万有引力の発見に大きな役割をはたしたことは事実のようです。
 リングが木から落ちるのを見た人は、かぞえ切れないほどいるにちがいない。それせん。しかしニュートン以外のだれも見れなかったでしょう。天才は凡人に見

つけることのできないところの問題を見つけてま
す。そして強烈な精神の集中が始まるのです。
この頃のニエートンには外に解決しなければな
らない問題がたぐさんあつて、発表までに十三
年もかかったといひます。

或人がニエートンに「あの有名な大発見をな
さつたのには、さだめし人の知らない工夫があ
つたことではしよう」と述べたところ「いや別
に特別な工夫はしていません。ただいつも疑問
也研究問題が心に浮かぶと、始終そのことを頭
からはなさず考え続けるだけですよ。」と答え
たやうです。

ニエートンが食事を忘れたり、卵のかわりに
時計をゆでたりした話もうそではないでしょう。
私たちも日常いろんな機会に「はてな」とか
「なぜだろう」と思うことによくわします。そ
れを研究し発展させたら、すばらしい結果が生
まれるかもしれないのに、うっかり見逃してい
るのではないでしょう。

ゲーテも「天才とは努力することのできる才
能である。」と言いました。学問に王道なしです。
「なぜ」という素朴な疑問を大切にし、も
やし続けるところに、明るい未来が開けるのだ
と思ひます。

二年間をかえりみて

会長 坪田万右工門

今日もまた雷かと見上げるうす暗い曇り空が

終つたかと思えば、テカテカに氷りつい
た道をおさるおさる通る日の連続より、
やつと開放されてようやく春めいて参り
ました。会員の皆様には毎日どのやうに
お過ごしでしょうか。

一昨年の四月末就着の私が会長の大役
をお受けしてから、はや二ヶ年が夢のよ
うに過ぎ去つて、任期も満すところ僅か
になりました。この間、委員の方々や会
員の皆様方のお力添えによりまして、ど
うやら大過なく任期を終ることができま
すことを、厚く御礼申し上げます。

振り返つて見ますと、一昨年の秋には
農協生命共済の加入を頂き、年々減少す
る簡易保険の手数を補うことができま
して、演壇やトランプを購入して五
旗な成果をあげることができました。都
落懇談会につきましては、一昨年より文
親の参加を願つて復活しまして、大要よ
い成果を得たものと信じております。

日本経済の発展は著しく伸びました。が、
社会教育のつぎましては先進国に比べて
た遅れていゝるやうに思ひます。よく心
身一如とか物心両面とかの言葉を聞きま
すが、物と心が常に車の両輪の如く成長
発展すること希望してやみません。

会員の皆様、絶大なるお力添えを長い
間賜りましたことを、ここに謹んでお
礼申し上げまして、ご挨拶といたします。

卒業に思う

河間 吉江まさ子

「光陰矢の如し」六年前の櫻の花が咲く頃、ラ
ンドセルを背負って、一年生に入学したのもこ
の間のようになつて思われるのだ、もう卒業式を迎え
るとはほんとうに夢のようです。

初めての授業参観、先生が名前を呼ぶと後を
ふり向いて、尻つこう笑つて手をあげたあどけ
ない顔が思い出されます。思ひでは更に続く一
秋空の下で子供と一緒に走つた運動会。どの子
も頑張つた学習発表会。汗を流した勤労作業。
母親が級の社会見学。プールサイドでのプール
着視者着。喜びのさびれで出た修学旅行。一
かすかすの思ひでを残して卒業するのと思つと
一抹のさびしさのみあげてまいります。
これからは大きな夢と希望を胸に、健康で、
力強い、忍耐力のある、自信と、フアイトのあ
る子に成長してほしいと思ひます。中学校に選
学しても母校の名に恥じない立派な生徒になつ
てほしいと思ひます。

思ひで深い母校を去るに当たり、親子共に長
い間お世話になりましたことを、心から御礼申
上げます。

中学校へ進学いたしました。何かと小学校
へよせて頂く機会もあろうかと思ひますが、そ
の節はいつまでも変わらぬご慈愛と、きびしい
躰のご指導と賜りますますよう、心からお願ひ申
上げます。



卒業生のアンケート

卒業生に、在学中の思ひでや、将来の
希望等五項目を書いて貰いましたので、
ここに紹介いたします。

一、在学中一番楽しかったこと
修学旅行で大仏様を見学したこと
吉江憲郁

大野での合宿のときふとんの中で、み
んなと遊んだこと
吉江孝行

修学旅行でホテルに泊ったこと
龍田敬一

修学旅行で泊ったこと
篠崎利美

五年生のとき、大野へ合宿に行つて
わていらるとき
篠崎 修

大野へ合宿に行つて、夜、トランプを
したこと
近藤健二

ソフトボール大会でセンターを打つて
がんばったこと
小嶋郁徳

五年のとき卓球大会で負けたこと
岩井敏行

卓球大会で、ほかの学校の生徒とカ
ーぱい試合をしたこと
高戸朱美

修学旅行で、キャスルホテルで遊んだ
りねたりしたこと
松尾幸子

修学旅行で、ホテルでみんなと遊んだ
こと
金沢香寿美

修学旅行でいろいろな所へ行つたこと

大野へ合宿に行つて川で遊んだこと

白崎千賀子

五年生のときの運動会で、初めて一等になつたとき
山崎三千代
松樹玉枝

二、在学中一番苦しかったこと

勉強が多くて遊べなかつたこと
志江憲郁

夏休み中の暑い日、ソフトボールの練習をしたこと
吉江孝行
龍田敬一

サッカーとソフトボールの練習
龍田敬一

五年生のとき二十五米泳げないので、先生に
しごかれたこと
篠崎利美

夏休み中に高熱を出し、十日ぐらゐも続いたこと
近藤健二

水泳の練習で、急つぎがうまくなりかす、プール
の水をいっぱい飲んだこと
小嶋郁徳

放送部にはいり先生におこられたこと
岩井敏行

暑いさ中におそくまで草むしりをさせられたこと
高戸朱美

水泳の森びとみの練習をしたこと
松尾幸子

運動会のマラソンの練習をしたこと
籾本千賀子

水泳の練習で何回も続けて泳がされたこと
金沢香寿美

白崎加代子

三年間も変持ちの先生と勉強したこと
山崎三千代

四年生になつてから変持ち先生にいられたこと
松樹玉枝

三、中学校でやつてみたいこと

友だちをたくさんつくりたい
吉江憲郁

野球部にはいって選手になりたい
吉江孝行

卓球をしたがり、友だちを持ちたい
龍田敬一

友だちをたくさんつくり、親友をつくりたい
篠崎利美

ブラスバンド部にはいり、いろんなものをやりたい
近藤健二

旅行をしたがり
小嶋郁徳

力のつく競技、けんか
岩井敏行

サッカーの選手になつて
高戸朱美

テニスをしたがり
松尾幸子

テニスモカーはいがなばりたい
籾本千賀子

友だちをたくさんつくり、テニスを思
いやりやりたい
金沢香寿美

テニスをしたい
白崎香代子

テニスを思いやりしたい
山崎三千代

テニスをやつてみたい
松樹玉枝

四 今後せつたいしたくないこと

みんなのめいわくになること

クラブを勝手に休まない

自分で悪いと思つたことはしない

学校を休まないようにしたい

上級生相手のけんかをしたくない

けんかをやりたくない

人をだましたり、悪いことはしたくない

上級生の命令でも、悪いことは絶対にしたくない

友だちとけんかをしたくない

友だちのすききらいをしたくない

親友をこまらせたくない

友だちとけんかをしたくない

卓球やけんかをしたくない

苦しいスポーツ等はしたくない

クラブを休まない

五 将来自分がやりたいこと

エンジンニアになりたい

自転車の世界一周をしてみたい

みんなの好かれる人になりたい

大きくなるって、人々のためになるようにしたい

アルプス山脈に登ってみたい

登山家になり、世界の山々を制服したい

なにかのスポーツで、自分の特技をもちたい

吉江憲郁

吉江孝行

篠崎利美

小嶋郁徳

岩井敏行

高戸朱美

松尾幸子

館本千賀子

金沢香寿美

白崎加代子

山崎三千代

松樹玉枝

龍田敬一

近藤健二

吉江憲郁

吉江孝行

龍田敬一

篠崎利美

篠崎修

近藤健二

大工になりたい

スポーツをやってみたい

みんながいががっている仕事を、すすんでやってみてみたい

人々のためになるような仕事をしたい

歌手になりたい

人々のためにつくりたい

デザイナーになりたい

新しい服をみたい

保母さんになりたい

子どもの日記から

小嶋郁徳

岩井敏行

高戸朱美

松尾幸子

館本千賀子

金沢香寿美

白崎加代子

山崎三千代

松樹玉枝

学校では毎日子ども達に日記を書かせています。どの学年も毎日受持先生に見て頂きますが、毎週一回は校長先生に見て頂くことになっております。

このように子どもに日記を書かせるようになったので、今では子ども達も大へんじょうすなつてきました。

そこで参考になると思われる日記を紹介したいと思ひます。

二年 おかだみか子

「何が、何か作っているのを見て、何、作っている？」というとき、

だ。当ててみねし。と、いつたので、電話の
 じやわきみたいなのを作ったのを見て、
 「うーん、電話？」というところ、当たり前と
 いいました。弟は、作りたいたいの、何でも
 作ります。とくにロボットが多いです。
 しばらくして、電話ができました。ベルのか
 ちがわいすずがなる、かわいいのができました。
 わたしは、こんなじようずの考えられませ
 ん。弟に教えてほしいくらいです。こんど、
 みんなに見せてあげたいです。

三年 小嶋 真

今日、体育でラインサッカーをやった。元
 ちやんたちとやった時は、一点のさで負けた。
 さいごに、とつちやんがけつたら、電気がお
 ちて、なをえさんの頭にあたったので、一点
 入ってしまった。ぼくは、しまった頭をふ
 せればよかつたのにな。それにして、あのキ
 ャッはきまつたな。一回で、ドカーンだもん
 な。と、いいました。でもあの一点おしいと
 思った。そしてぼくのはんせいは、ボールを
 上へ上げて、ホームランになったことです。
 先生に言われると、つまりましたと思つてドッ
 キリしました。ゴールキーパーの時、ゆかり
 さんがけると、びくびくします。それは球が
 強いからです。ぼくは、「ゆるすればいい
 のにな」と言つた。
 ぼくは、これからうまくなるボールを使い、う
 まければさつといい所に行くだろうと思ひ、う

これかうせうしようと思つた。買けたの
 は、とつてもくやしいと思ひました。

六年 吉江憲郁

久しぶりだ、しきぼうを持つた。なん
 となく今までの感じとはちがひ、重んか
 かんじられた。それは、きつとあと一か
 月で別れなければならぬと思つた。だ
 ろう。それに今までのにらざらなかつた
 いもあつて、どうも調子があつた。く
 一、二度まちがつてしまった。

三月にある学習発表会では、小学校の
 思ひでになるよう、しつかりがんばりた
 いと思ひ。

設備後援会からの寄贈報告

トランペット	六個	一 二〇〇〇〇
トロンボーン	一	二七〇〇〇
防球スタンド	一	一〇〇〇〇
合計		一 五七〇〇〇

多額の品物を寄贈戴きまして、誠に有難
 とうございます。

あとがき

この度の郷の集いは、卒業特集号と考
 えでおりました。何分思ひにまかせず、
 内容の乏しいものになりましたことを、
 深くお詫びいたします。

事務局